

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 7 月 18 日 (2019.7.18)

【公表番号】特表 2018-521580 (P2018-521580A)

【公表日】平成 30 年 8 月 2 日 (2018.8.2)

【年通号数】公開・登録公報 2018-029

【出願番号】特願 2017-567161 (P2017-567161)

【国際特許分類】

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 W 84/12 (2009.01)

H 0 4 W 28/06 (2009.01)

H 0 4 B 7/0452 (2017.01)

H 0 4 L 27/26 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 W 72/04 1 3 6

H 0 4 W 84/12

H 0 4 W 28/06 1 1 0

H 0 4 W 72/04 1 3 2

H 0 4 B 7/0452 1 0 0

H 0 4 L 27/26 1 1 4

H 0 4 L 27/26 1 1 3

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 13 日 (2019.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ワイヤレスデバイスによるワイヤレス通信のための方法であって、

ワイヤレスフレーム用の送信帯域幅を識別するステップであって、前記ワイヤレスフレームは、第 1 のワイヤレスローカルエリアネットワーク (WLAN) プリアンブル部分、第 2 の WLAN プリアンブル部分、およびデータ部分を含み、前記送信帯域幅はサブバンドのセットを有する、ステップと、

複数の受信機に送信されるべきプリアンブル情報を識別するステップであって、前記プリアンブル情報は、前記複数の受信機向けの共通プリアンブル情報および前記複数の受信機のうちの特定の受信機向けの専用情報を含む、ステップと、

前記専用情報およびデータを受信するべき前記複数の受信機用の リソースユニット (RU) 割振り を決定するステップと、

前記 RU 割振りの指示を、前記第 2 の WLAN プリアンブル部分の前記共通プリアンブル情報中で、送信するステップであって、前記 RU 割振りは前記決定された RU 割振りの各 RU 中の受信機の数伝える、ステップとを含む方法。

【請求項 2】

前記第 1 の WLAN プリアンブル部分はレガシープリアンブル部分を含み、

前記第 2 の WLAN プリアンブル部分は高効率 (HE) プリアンブル部分を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記指示は、RUマッピング情報と、前記RUのうちの1つまたは複数においてデータを受信すべき空間多重化受信機の数とを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記空間多重化受信機数は、複数の受信機にわたる空間多重化をサポートすることができるRUサイズに対してシグナリングされるだけである、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

複数の受信機にわたる空間多重化のサポートは、RUサイズ閾値以上のRUサイズに対して許容される、請求項3に記載の方法。

【請求項6】

前記RUマッピング情報は、前記サブバンドのセットのうちの1つまたは複数のサブバンドについての前記送信におけるRU割振りの数およびサイズを示すいくつかのビットを含む、請求項3に記載の方法。

【請求項7】

前記RU割振りは、前記サブバンドのセットのうちの1つまたは複数のサブバンド中で割り振られた各RU中で、アクティブ受信機数を伝える、請求項3に記載の方法。

【請求項8】

前記空間多重化受信機数は、マルチユーザ(MU)多入力多出力(MIMO)送信モードを使って多重化された受信機数を示す、請求項3に記載の方法。

【請求項9】

前記ワイヤレスデバイスは、ワイヤレス通信端末であり、アンテナおよびトランシーバをさらに備える、請求項3に記載の方法。

【請求項10】

ワイヤレス通信のための装置であって、

ワイヤレスフレーム用の送信帯域幅を識別するための手段であって、前記ワイヤレスフレームは、第1のワイヤレスローカルエリアネットワーク(WLAN)プリアンプル部分、第2のWLANプリアンプル部分、およびデータ部分を含み、前記送信帯域幅はサブバンドのセットを有する、手段と、

複数の受信機に送信されるべきプリアンプル情報を識別するための手段であって、前記プリアンプル情報は、前記複数の受信機向けの共通プリアンプル情報および前記複数の受信機のうちの特定の受信機向けの専用情報を含む、手段と、

前記専用情報およびデータを受信すべき前記複数の受信機用のリソースユニット(RU)割振りを決定するための手段と、

前記RU割振りの指示を、前記第2のWLANプリアンプル部分の前記共通プリアンプル情報中で、送信するための手段であって、前記RU割振りは前記決定されたRU割振りの各RU中の受信機数を伝える、手段とを備える装置。

【請求項11】

前記指示は、RUマッピング情報と、前記RUのうちの1つまたは複数においてデータを受信すべき空間多重化受信機の数とを含む、請求項10に記載の装置。

【請求項12】

ワイヤレス通信のためのコードを記憶するコンピュータ可読記憶媒体であって、前記コードは、請求項1から9のいずれか一項に記載の方法を行うように実行可能な命令を含む、コンピュータ可読記憶媒体。